

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 7 部門第 1 区分  
【発行日】令和 3 年 7 月 29 日 (2021.7.29)

【公表番号】特表 2020-526886 (P2020-526886A)  
【公表日】令和 2 年 8 月 31 日 (2020.8.31)  
【年通号数】公開・登録公報 2020-035  
【出願番号】特願 2020-500805 (P2020-500805)  
【国際特許分類】

H 0 1 B 7/295 (2006.01)  
C 0 8 L 67/00 (2006.01)  
C 0 8 K 5/3477 (2006.01)  
C 0 8 K 5/5313 (2006.01)  
C 0 8 L 85/02 (2006.01)

【F I】

H 0 1 B 7/295  
C 0 8 L 67/00  
C 0 8 K 5/3477  
C 0 8 K 5/5313  
C 0 8 L 85/02

【手続補正書】  
【提出日】令和 3 年 6 月 14 日 (2021.6.14)  
【手続補正 1】  
【補正対象書類名】特許請求の範囲  
【補正対象項目名】全文  
【補正方法】変更  
【補正の内容】  
【特許請求の範囲】  
【請求項 1】

( 1 ) 電気又は光伝導性要素と、  
( 2 ) 前記伝導性要素を囲む絶縁層であって、コポリエーテルエステル及びメラミンシアヌレート、及び / 又はメラミン、及び / 又はメレム及び / 又はメラムを含む絶縁層と、  
( 3 ) 前記絶縁層を囲むジャケットであって、コポリエーテルエステル及びメラミンシアヌレート、及び / 又はメラミン、及び / 又はメレム及び / 又はメラム、並びに少なくとも 1 つの無機水酸化物を含むジャケットとを含むケーブル。

【請求項 2】

前記絶縁層及び前記ジャケット層を前記電気又は光伝導性要素の周りに押し出す工程を含む、請求項 1 に記載のケーブルを製造するための方法。

【請求項 3】

( 1 ) 請求項 1 に記載のケーブルと、  
( 2 ) 前記ケーブルを電気及び / 又は電子装置に及び / 又は電源に接続するための 1 つ又は 2 つの接続要素とを含む接続ケーブル。

【請求項 4】

請求項 1 に記載のケーブルを含む電子装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0 0 8 1  
【補正方法】変更  
【補正の内容】

## 【 0 0 8 1 】

本発明のある種の好ましい実施形態を上で説明し、具体的に例示してきたが、本発明をそのような実施形態に限定することは意図されない。以下の特許請求の範囲に示されるような本発明の範囲及び趣旨から逸脱することなく、様々な修正形態がなされ得る。

以下、本明細書に記載の主な発明について列記する。

( I )

( 1 ) 電気又は光伝導性要素と、

( 2 ) 前記伝導性要素を囲む絶縁層であって、コポリエーテルエステル及びメラミンシアヌレート、及び / 又はメラミン、及び / 又はメレム及び / 又はメラムを含む絶縁層と、

( 3 ) 前記絶縁層を囲むジャケットであって、コポリエーテルエステル及びメラミンシアヌレート、及び / 又はメラミン、及び / 又はメレム及び / 又はメラム、並びに少なくとも 1 つの無機水酸化物を含むジャケットとを含むケーブル。

( I I )

前記絶縁層内のメラミンシアヌレート、及び / 又はメラミン、及び / 又はメレム及び / 又はメラムの全含有量が、前記絶縁層の総重量に基づいて 1 0 ~ 2 5 w t % の間である、( I ) に記載のケーブル。

( I I I )

前記絶縁層が前記コポリエーテルエステル及びメラミンシアヌレートを含む、( I ) 又は ( I I ) のいずれか一項に記載のケーブル。

( I V )

前記絶縁層が、前記コポリエーテルエステル及びメレムを含む、( I )、( I I ) 又は ( I I I ) のいずれか一項に記載のケーブル。

( V )

前記絶縁層がアルミニウムジエチルホスフィナートをさらに含む、( I ) ~ ( I V ) のいずれか一項に記載のケーブル。

( V I )

前記絶縁層がポリホスホネートをさらに含む、( I ) ~ ( V ) のいずれか一項に記載のケーブル。

( V I I )

前記絶縁層がコポリホスホネート - ポリカーボネートをさらに含む、( I ) ~ ( V I ) のいずれか一項に記載のケーブル。

( V I I I )

ジャケット層内のメラミンシアヌレート、及び / 又はメラミン、及び / 又はメレム及び / 又はメラムの全含有量が、前記ジャケット層の総重量に基づいて 1 0 ~ 2 5 w t % の間である、( I ) ~ ( V I I ) のいずれか一項に記載のケーブル。

( I X )

前記ジャケット層が前記コポリエーテルエステル、メラミンシアヌレート及び前記無機水酸化物を含む、( I ) ~ ( V I I I ) のいずれか一項に記載のケーブル。

( X )

前記無機水酸化物が、前記ジャケット層の総重量に基づいて 8 ~ 2 2 w t % の濃度で存在している、( I ) ~ ( I X ) のいずれか一項に記載のケーブル。

( X I )

前記無機水酸化物が、水酸化マグネシウム、水酸化アルミニウム、及び水酸化マグネシウムと水酸化アルミニウムとの混合物からなる群から選択される、( I ) ~ ( X ) のいずれか一項に記載のケーブル。

( X I I )

( 1 ) 電気又は光伝導性要素と、

( 2 ) 前記伝導性要素を囲む絶縁層であって、前記絶縁層の総重量に基づいて前記コポリエーテルエステル 5 0 ~ 8 5 w t % 及びメラミンシアヌレート 1 0 ~ 2 5 w t % を含む絶縁層と、

( 3 ) 前記絶縁層を囲むジャケット層であって、ジャケット層の総重量に基づいて前記コポリエーテルエステル 5 0 ~ 8 5 w t % 及びメラミンシアヌレート 1 0 ~ 2 5 w t %、並びに少なくとも 1 つの無機水酸化物を含むジャケット層とを含む ( I ) に記載のケーブルであり、

任意選択的に、前記無機水酸化物が、水酸化マグネシウム、水酸化アルミニウム、及び水酸化マグネシウムと水酸化アルミニウムとの混合物から選択される、ケーブル。

( X I I I )

前記絶縁層及び前記ジャケット層を前記電気又は光伝導性要素の周りに押し出す工程を含む、( I ) ~ ( X I I ) のいずれか一項に記載のケーブルを製造するための方法。

( X I V )

( 1 ) ( I ) ~ ( X I I ) のいずれか一項に記載のケーブルと、

( 2 ) 前記ケーブルを電気及び / 又は電子装置に及び / 又は電源に接続するための 1 つ又は 2 つの接続要素とを含む接続ケーブル。

( X V )

( I ) ~ ( X I I ) のいずれか一項に記載のケーブルを含む電子装置。